

ヘルスケアの新たな地平

—スタートアップ、アカデミア、企業が拓く社会実装の最前線—

会 期 : 2026年10月7日 (水) 12:30~14:30

場 所 : パシフィコ横浜 Aホール A-12 JBAブース JBA Orange Square

BioJapanに出展するスタートアップを中心に、大学・研究機関、企業が最先端のヘルスケアイノベーションを紹介するプレゼンテーション。創薬・診断を支える基盤技術や抗体創製、AI・センシング、レンズレスイメージング、唾液によるがんリスク評価、感情評価システムなど、多彩なヘルスケア技術を取り上げる。予防・未病から診断・治療、創薬まで、社会実装が進む最新の取り組みを紹介するとともに、医療系大学連合medU-netとの連携により、アカデミアとスタートアップが共創するヘルスケアイノベーションの最前線をお届けする。

- 12:30~12:40 「難培養微生物の培養技術が切り拓く次世代創薬・ヘルスケア (仮)」
(株)村田製作所
- 12:40~12:50 「ミルウスの感情評価システムとMIRUWS 快適サービス (仮題)」
南 重信氏 ((株)ミルウス 代表取締役社長 最高経営責任者 (CEO))
- 12:50~13:00 「顕微鏡の常識を変えるレンズレスイメージング」
池田わたる氏 ((株)IDDK 最高科学責任者)
- 13:00~13:10 「唾液によるがんリスク評価」
殿塚 悠平氏 ((株)サリバテック 営業部 係長)
- 13:10~13:20 「動物を使わないドメイン抗体創製プラットフォームの開発とヘルスケア領域応用 (仮)」
新井秀直 ((株)Epsilon Molecular Engineering 事業開発部 営業管理課長)
- 13:20~13:30 「次世代抗体技術が拓くヘルスケアイノベーション
~Ecobody技術®による高性能抗体の迅速取得と
診断・治療への展開~」 (仮題)
天草 陽氏 (iBody株式会社 代表取締役 CEO)
- 13:30~14:30 「medU-net発、注目の大学シーズと産学連携の可能性 (仮題)」
medU-netの大学研究者によるご登壇4~6題を予定